

にお尋ねください。

- ・一般的な事項に関するご質問は下記へお問い合わせください。

製造販売業者：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

(<http://www.boehringer-ingenelheim.co.jp/>)

メディカルアフェアーズ部 DI センターグループ

〒101-0064 東京都千代田区猿樂町2丁目8番8号

住友不動産猿樂町ビル

フリーダイヤル：0120-189-779

(受付時間) 9:00～18:00

(土・日・祝日・弊社休業日を除く)

イノリン吸入液

【この薬は？】

販売名	イノリン吸入液 INOLIN for Inhalation
一般名	塩酸トリメトキノール Trimetoquinol Hydrochloride
含有量 (1mL中)	5mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。さらに詳しい情報として、「医薬品医療機器情報提供ホームページ」<http://www.info.pmda.go.jp/>に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、気管支拡張剤と呼ばれるグループに属する吸入剤です。
- ・この薬は、気管支に作用し、狭くなった気道を広げることにより、呼吸を楽にします。
- ・次の病気の人に処方されます。

**下記疾患の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解
気管支喘息**

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、慎重に使う必要があります。使用する前にそのことを医師または薬剤師に教えてください。

- ・甲状腺機能亢進症の人
- ・高血圧の人
- ・心臓に障害のある人
- ・糖尿病の人

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

- ・使用量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。
- ・1回 0.25～0.5mL の使用量を必ず守ってください。自分の判断で1回の使用量を増やさないでください。

●どのように使用するか？

この薬は、喘息がおこったとき吸入器を用い、通常1回 0.25～0.5mL を深呼吸しながら吸入します。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

血清カリウム値の低下等により、頻脈、動悸等の症状があらわれることがあります。このような症状があらわれたらただちに使用を中止し、受診してください。また、過度の使用により、心停止のおそれがあります。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・指示された使用量および回数を必ず守ってください。小児が使用する場合は、家族も正しい使用方法を理解して監督してください。
- ・指示された使用量および回数どおりに正しく使用してもこの薬の効果が認められない場合は、ただちに医師に相談してください。
- ・過量に使用すると血清カリウム値の低下等により、頻脈、動悸等の症状があらわれることがあります。このような症状があらわれたらただちに使用を中止し、受診してください。また、過度の使用により、心停止のおそれがあります。特に発作発現時は使用が過度になりやすいので、1回の吸入量、1日の吸入回数等に十分注意してください。
- ・発作が重篤でこの薬の効果が不十分な場合は、ただちに受診してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。
- ・授乳を避けてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。

このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
重篤な血清カリウム値の低下 じゅうとくなくけっせいかりうむちのていか	脱力感、筋力減退、手足の麻痺、呼吸困難、口の渇き、意識障害（傾眠：意識がぼんやりして睡眠に近い状態）

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	脱力感、筋力減退
頭部	意識障害（傾眠：意識がぼんやりして睡眠に近い状態）
口やのど	呼吸困難、口の渇き
手足	手足の麻痺

【この薬の形は？】

外観	無色～ほとんど無色澄明の液
----	---------------

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	塩酸トリメトキノール
添加物	塩化ナトリウム、サッカリンナトリウム、ピロ亜硫酸ナトリウム、メチルパラベン、塩酸（pH調整剤）

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・15℃以下の涼しい場所に保管してください。
- ・汚染防止のため、清潔に取り扱ってください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問があった場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。
 製造販売会社：田辺製薬株式会社 (<http://www.tanabe.co.jp/>)
 お客様相談センター
 電話：0120-05-1193
 受付時間：9時～17時30分（営業日）

サルタノール[®]インヘラー

【この薬は？】

販売名	サルタノール [®] インヘラー Sultanol [®] Inhaler
一般名	硫酸サルブタモール Salbutamol Sulfate
含有量	1噴霧中サルブタモールとして100 μ g

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、「医薬品医療機器情報提供ホームページ」
<http://www.info.pmda.go.jp/> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、気管支拡張剤と呼ばれるグループに属する吸入剤です。
- ・この薬は、気管支に作用し、狭くなった気道を広げることにより、呼吸を楽にします。
- ・次の病気の人に処方されます。

下記疾患の気道閉塞障害に基づく諸症状の緩解

気管支喘息、小児喘息、肺気腫、急・慢性気管支炎、肺結核

- ・喘息の方は発作がおこったときに使用します。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・過去にサルタノールインヘラーに含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人

○次の人は、慎重に使う必要があります。使用する前にそのことを医師または薬剤師に教えてください。

- ・甲状腺機能亢進症の人
- ・高血圧の人

- ・心臓に障害のある人
 - ・糖尿病の人
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師にご相談ください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

- ・使用量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。
- ・この薬は、通常、成人では1回2吸入（200 μ g）、小児では1回1吸入（100 μ g）します。1日の最高使用量は、成人8吸入、小児4吸入まで、使用回数は1日4回までです。
- ・この薬は通常、3時間以上効果が持続しますので、次の吸入までは3時間の間隔をあけてください。
- ・使用方法に関して医師から別途指示があった場合は、医師の指示どおりに吸入してください。
- ・喘息の方は発作がおこったときに使用します。

●この薬を吸入できる回数は？

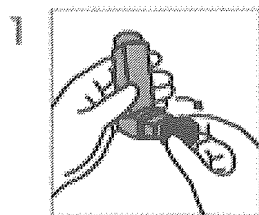
容器1缶で約200回噴霧できます。

●どのように使用するか？

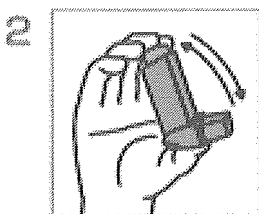
次の図のように直接吸入する場合と、吸入用補助器(スプレー)を用いる場合とがあります。

吸入する前に、必ず良く缶(ボンベ)を振ってから吸入してください。

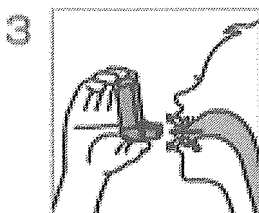
<直接吸入する場合の使い方(例)>



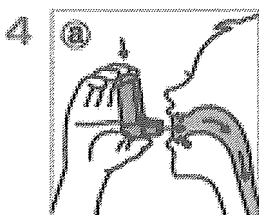
1 吸入薬のアダプターについているキャップをはずします。



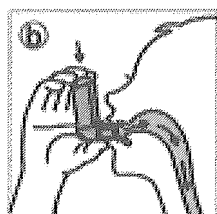
2 ポンベの中の薬が均一にまじりあうようによく振ってください。



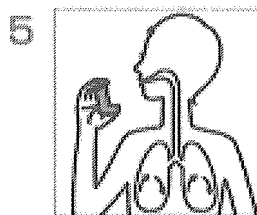
3 息を十分はき出したのち、舌を下げ、のどを広げた状態にしてください。



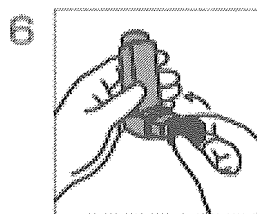
4 図④または図⑤のように息をゆっくり吸い込みながらポンベの底を強く1回押して吸入してください。



図④ 吸入口をくわえないで口より約4cm離して吸入します。
 図⑤ 吸入口を唇で軽くくわえて吸入します。または、歯で軽くくわえて吸入します。



5 そのまましばらく息をとめ(数秒間)、吸入口を口から離し、ゆっくり息をはき出してください。

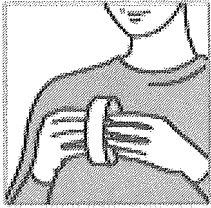
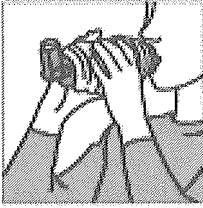
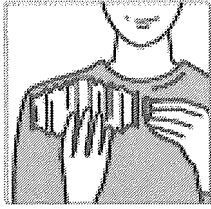
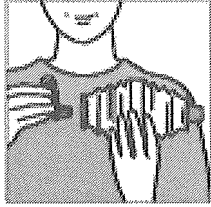


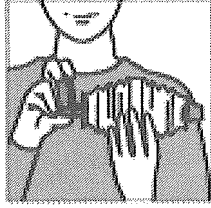
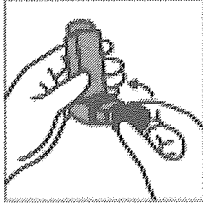
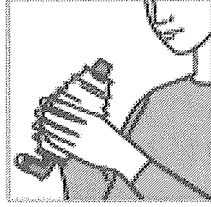
6 使用後は吸入薬にキャップをつけてください。

④または⑤のいずれの方法で吸入するかは先生の指示に従ってください。また、うまく吸入できない場合は先生に相談してください。

図は例です。図にこだわらず押しやすい方法でアダプターをにぎり吸入してください。但しヨコや逆さまにしないでください。

<吸入用補助器(スパーサー)から吸入する場合の使い方(例)>

- | | | | | | |
|---|---|--|---|---|---|
| 1 |  | たたんであるボルマチックソフトを両側に引っ張り、下の図のように広げてください。 | 6 |  | ボルマチックソフトの吸入口を口にくわえ、水平にして、ゆっくり吸入してください。 |
| 2 |  | 吸入口は取り付け口へ差し込み、▲印をツケルの方へ回してください。 | 7 |  | ボルマチックソフトの吸入口を口から離し、そのまましばらく息をとめてください(数秒間)。 |
| 3 |  | 吸入薬をよく振った後、ボルマチックソフトの吸入口の反対側に吸入薬のアダプターを差し込んでください。 | 8 |  | ゆっくり息をはき出してください。

これで1吸入が終わります。 |
| 4 |  | ポンペの底を押し、ボルマチックソフト内に薬を噴霧してください。
*噴霧回数は主治医の指示に従ってください。 | 9 |  | 使用後は吸入薬にキャップをつけてください。 |
| 5 |  | 息を十分はき出したのち、舌を下げ、のどを広げた状態にしてください。 | | | |

図は例です。図にこだわらず押しやすい方法でアダプターをにぎり吸入してください。但しヨコや逆さまにせず、吸入は1回噴霧ごとにしてください。

(注：ボルマチックソフト：吸入用補助器の一つ。吸入用補助器については医師・薬剤師に相談してください)

- ・お子さんが使用する場合は、保護者の方が使用法を正しく指導し、保護者の監視下で使用してください。
- ・吸入方法は携帯袋や使用説明書にも書かれていますのでよく読んで使用してください。不明な場合は、医師や薬剤師に相談してください。

●効果が不十分な場合の対応

喘息の方において、発作が重篤でこの薬の効果が不十分な場合は、できるだけ早く受診してください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

血清カリウム値の低下等により、頻脈、動悸等の症状があらわれることがあります。

このような症状があらわれたら、ただちに使用を中止し医師または薬剤師に連絡してください。場合により心停止にいたることもあります。

【この薬を使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・過度の使用により重篤な副作用があらわれることもあるので、患者または保護者が正しい使用方法について十分に理解できるまで説明を受けてください。
- ・指示された使用量および回数を必ず守ってください。小児が使用する場合は、家族も正しい使用方法を理解して監督してください。
- ・過度に使用すると血清カリウム値の低下等により、頻脈、動悸等の症状があらわれることがあります。このような症状があらわれたら、ただちに使用を中止し医師または薬剤師に連絡してください。場合により心停止にいたることもあります。
特に発作発現時は使用が過度になりやすいので、1回の吸入数、1日の吸入回数等に十分注意してください。
- ・指示された使用量および回数どおりに正しく使用してもこの薬の効果が認められない場合は、できるだけ早く医師に相談してください。
- ・発作が重篤でこの薬が不十分な場合は、ただちに医療機関を受診してください。
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意いただきたい重大な副作用と、主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。

このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
重篤な血清カリウム値の低下 <small>じゅうとくなけっせいカリウムちのていか</small>	脈が乱れる、脈がとぶ、脱力感、筋力の低下、手足のまひ、口渇、息苦しい、意識がうすれる、考えがまとまらない、判断力の低下など

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部 位	主な自覚症状
全身	脱力感
頭部	意識がうすれる、考えがまとまらない
口やのど	口渇
胸部	息苦しい
手・足	手足のまひ、脈が乱れる、脈がとぶ

筋肉	筋力の低下
その他	判断力の低下

【この薬の形は？】

アルミ缶入りエアゾール吸入剤

専用アダプター：本体・・・青色かかった灰色、キャップ・・・紺色

【この薬に含まれているのは？】

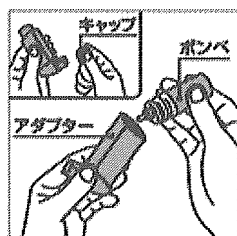
有効成分	硫酸サルブタモール (サルブタモールとして一缶中に 24mg、一噴霧中に 100 μ g) 一缶 200 噴霧回数分
添加物	1, 1, 1, 2-テトラフルオロエタン

【その他】

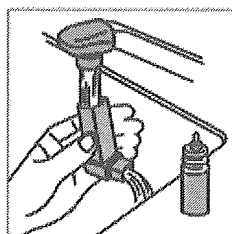
●この薬の保管方法は？

- ・アダプターは噴霧を良好に保つため、少なくとも週 1 回以上流水か温湯でよく洗い、十分に乾燥し清潔に保管してください（洗浄・乾燥が不十分だと噴霧不良の原因となります）。
- ・洗浄直後に使用する必要が生じた場合、アダプターを振るなどして水分を良く切ってからポンペを装着し、空気中に数回噴霧して噴霧を確認した後、使用してください。使用後再度洗浄、乾燥してください。

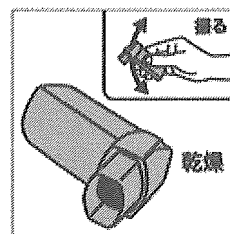
<アダプターの洗浄・乾燥方法>



アダプターからキャップとポンペを取りはずします。



アダプターを流水または温湯でよく洗ってください。ポンペは絶対に濡らさないでください。



振るなどして水分をよく切ってアダプターの内側と外側をよく拭き、十分に乾燥させてください。

- ・薬の入っている缶（ポンペ）は絶対に濡らさないでください（噴射口がつまる原因になります）。
- ・室温(1～30℃)で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●廃棄方法は？

- ・使用後、火中に投入しないでください。
- ・地方自治体により定められた廃棄処理法にしたがってください。
- ・ポンペに穴を開けるときは、必ず中の薬を空にしてから開けてください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：グラクソ・スミスクライン株式会社

(<http://www.glaxosmithkline.co.jp>)

カスタマー・ケア・センター

TEL : 0120-561-007 (9 : 00-18 : 00 /土・日・祝日を除く)

ストメリン®Dエアロゾル

【この薬は？】

販売名	ストメリン®Dエアロゾル Stmerin®D Aerosol		
一般名	硫酸イソプロテ レノール isoprenaline sulfate	デキサメタゾン dexamethasone	臭化メチルアトロ ピン atropine methylbromide
含有量 (1mL中)	1.667mg	0.556mg	0.111mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、「医薬品医療機器情報提供ホームページ」
<http://www.info.pmda.go.jp/> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、気管支拡張剤と呼ばれるグループに属する吸入剤です。
- ・この薬は、気管支および肺に作用し、気管支を拡張、呼吸を楽にします。
ステロイドホルモンにより炎症をおさえる作用もあります。
- ・次の病気の人に処方されます。

下記疾患に基づく気管支痙攣の緩解

気管支喘息、慢性気管支炎、肺気腫

上記疾患の治療に使用される副腎皮質ホルモンの減量及び離脱

- ・喘息の方は発作がおこったときに使用します。
- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断し、使用を中止したり、量を加減した

りすると病気が悪化することがあります。指示どおりに使用することが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・カテコールアミン製剤（エピネフリン等）、塩酸エフェドリン、塩酸メチルエフェドリンを使用している人
 - ・頻脈性不整脈のある人
 - ・有効な抗菌剤のない感染症にかかっている人
 - ・全身の真菌症にかかっている人
 - ・過去にストメリンDエアロゾルに含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人
- 次の人は、原則として、この薬を使用することはできません。
 - ・結核にかかっている人
 - ・呼吸器の感染症にかかっている人
- 次の人は、慎重に使う必要があります。使用する前にそのことを医師または薬剤師に教えてください。
 - ・甲状腺機能亢進症の人
 - ・高血圧の人
 - ・心臓に障害のある人
 - ・糖尿病の人
 - ・呼吸器以外の感染症にかかっている人
 - ・高齢の人
- この薬には併用してはいけない薬 [カテコールアミン製剤（エピネフリン等）、塩酸エフェドリン、塩酸メチルエフェドリン] や、併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

使用量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。
一般的に使用する量および回数は次のとおりです。

〔気管支けいれんの発作をさずめる目的で使用する場合〕

大人：この薬を、1回1吸入し、2～5分間たっても同じように苦しい時にはもう1吸入します。

小児：この薬は、小児には使用しないことが望ましいですが、医師がやむを得ないと判断した場合は、1回1吸入します。

・喘息の方は発作がおこったときに使用します。

〔副腎皮質ホルモンを主成分とする薬を減量するために使用する場合〕

この薬を、1回1～2吸入します。

使用目的および症状によって吸入する回数が異なります。決められた回数を吸入することが重要です。

●1日に吸入する回数

〔気管支けいれんの発作をしずめる目的で使用する場合〕

大人：発作がおこった時に使用します。使用の間隔は少なくとも4～6時間あけ、1日4回（8吸入）までとします。

小児：発作がおこった時に使用します。使用の間隔は少なくとも4～6時間あけ、1日4回（4吸入）までとします。

〔副腎皮質ホルモンを主成分とする薬を減量するために使用する場合〕

1日数回使用するよう指示されます。医師の指示に従って吸入してください。

●この薬を吸入できる回数は？

容器1ボンベで約60回分吸入できます。

●どのように使用するか？

（使用説明書「ストメリンDエアロゾルを使用される方へ」をよく読んで吸入してください。）

ストメリンDエアロゾルを使用される方へ

これは、喘息の発作をしずめるお薬です
安全に正しく使用していただくために下記の
事項をお守りください

1. ご使用前に

新しいボンベは最初一定量のお薬が噴霧されにくいいため、最初の2噴霧分は吸入せず、ボンベをよく振り、空気中に試し噴霧しておいてください。

2. 使い方

(1) 成人の場合

- 1) 発作が起こった時1回1吸入します。2～5分間たって効果が不十分な場合でも、もう1吸入に止めてください
- 2) 続けて用いる必要がある場合でも少なくとも4～6時間の間隔をおき、1日4回（8吸入）までとしてください
なお、主治医の指示があった場合は、指示された使い方に従ってください

(2) 小児の場合

- 1) 保護者の監督のもとに使用させてください
- 2) 発作が起こった時1回1吸入を限度として吸入してください
- 3) 次の発作に使用する場合、少なくとも4～6時間の間隔をおき、1日4回（4吸入）までとしてください
なお、主治医の指示があった場合は、指示された使い方に従ってください

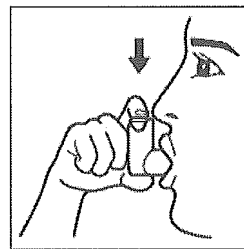
本品は1容器（5mL）で約60吸入できます

3. 注意

- 1) 主治医の指導に従って正しく使ってください。使いすぎると心臓に負担がかかり危険です
- 2) 定められた用量で効果が不十分な場合は、自分の判断で吸入する量を増やさず主治医に相談してください
- 3) 他の薬を同時に使う場合には、主治医に相談してください

4. 正しい吸入の仕方

- 1) アダプターの吸入口についているキャップをはずし、2～3回よく振ります
- 2) 息をはきだした後、図のように吸入口を口にくわえ、ついで口から深く息を吸いこむと同時に図の矢印の方向に押しします
- 3) そのまましばらく息をとめて、その後ゆっくりと息をはきだします
- 4) 吸入終了後はうがいをしてください



5. 保管上の注意

- 1) 室温で保管してください（高温な場所、日の当たる場所には置かないでください）
- 2) 火の中に入れてください
- 3) ガスを出し切った状態で捨ててください
- 4) 使用後は吸入口にキャップをし、容器が汚染されるのを防ぐため、添付の袋に入れて保管してください
- 5) 清潔に保つため、ときどき、アダプターの吸入口を温湯で浸したガーゼなどでよくふいてください

- 1) アダプターの吸入口についているキャップをはずし、2～3回よく振ります。
- 2) 息をはきだした後、吸入口を口にくわえ、ついで口から深く息を吸いこむと同時に薬剤のボトルを下に押します。
- 3) そのまましばらく息をとめて、その後ゆっくりと息をはきだします。
- 4) 吸入終了後はうがいをしてください。

●効果の不十分な場合の対応

発作が重篤で、この薬の効果が不十分な場合には、できるだけ早く受診してください。

●使い忘れた場合の対応

〔副腎皮質ホルモンを主成分とする薬を減量するために使用する場合〕

決して、2回分を1度に吸入しないでください。気付いたらすぐに1回分を吸入してください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

血清カリウム値の低下等により、頻脈、動悸等の症状があらわれることがあります。このような症状があらわれたら、ただちに使用を中止し受診してください。場合により心停止にいたることもあります。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・過度の使用により重篤な副作用があらわれることもあるので、患者または保護者が正しい使用方法について十分に理解できるまで説明を受けてください。
- ・指示された使用量および回数を必ず守ってください。小児が使用する場合は、家族も正しい使用方法を理解して監督してください。
- ・過度に使用すると血清カリウム値の低下等により、頻脈、動悸等の症状があらわれることがあります。このような症状があらわれたら、ただちに使用を中止し医師または薬剤師に連絡してください。場合により心停止にいたることもあります。特に発作をしずめる目的で使用する場合は使用が過度になりやすいので、1回の吸入数、1日の吸入回数等に十分注意してください。
- ・指示された使用量および回数どおりに正しく使用してもこの薬の効果が不十分な場合は、ただちに受診してください。
- ・喘息の発作が重篤で、この薬の効果が不十分な場合には、ただちに受診してください。
- ・副腎皮質ホルモンを主成分とする薬を減量する目的で使用する場合に、発熱、頭痛、食欲不振、脱力感、筋肉痛、関節痛、ショック等の症状があらわれることがありますので、そのような場合には、すぐに主治医に連絡してください。
- ・妊婦または妊娠の可能性のある人は医師に相談してください。
- ・この薬には併用してはいけない薬〔カテコールアミン製剤（エピネフリン等）、塩酸エフェドリン、塩酸メチルエフェドリン〕や、併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または

薬剤師に相談してください。

- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、その主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。

このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

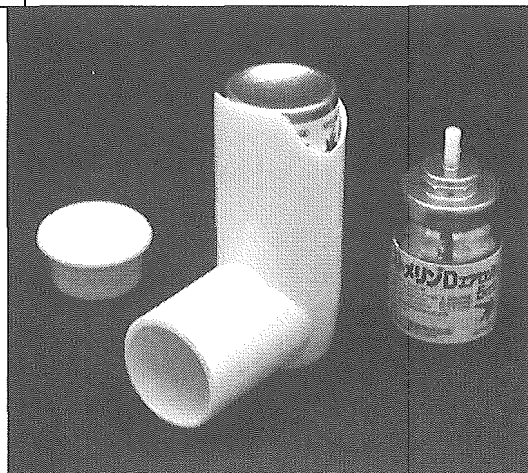
重大な副作用	主な自覚症状
血清カリウム値の低下 けっせいかりうむちのていか	脱力感、筋力の低下、手足の麻痺、息がしにくい、口の渇き、意識障害、動悸（心悸亢進）、頻脈

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用の表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	脱力感、筋力の低下
頭部	意識障害
口やのど	息がしにくい、口の渇き
胸部	動悸（心悸亢進）、頻脈
手・足	手足の麻痺

【この薬の形は？】

外観	定量噴霧式エアゾール剤（白色アダプター付）
吸入回数	1容器 約60回（1容器5mL）



【この薬に含まれているのは？】

有効成分	硫酸イソプロテレノール、 デキサメタゾン、 臭化メチルアトロピン
添加物	中鎖脂肪酸トリグリセリド、1,1,1,2,3,3,3-ヘptaフルオロ プロパン (HFA-227)

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・使用後は吸入口にキャップをし、容器が汚染されるのを防ぐため、添付の袋に入れて保管してください。
- ・清潔に保つため、ときどき、アダプターの吸入口を温湯で浸したガーゼなどでよくふいてください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●廃棄方法は？

- ・使用後、火中に投入しないでください。
- ・ガスを出し切った状態で捨ててください。
- ・地方自治体により定められた廃棄処理法にしたがってください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：アステラス製薬株式会社

(<http://www.astellas.com/jp/index.html>)

DI センター

電話：0120-865-093

受付時間：9時～18時（土、日、祝日、会社休日を除く）

セレベント[®]25 ロタディスク[®]
 セレベント[®]50 ロタディスク[®]
 セレベント[®]50 ディスカス[®]

【この薬は？】

販売名	セレベント [®] 25 ロタディスク [®] Serevent [®] 25 Rotadisk [®]	セレベント [®] 50 ロタディスク [®] Serevent [®] 50 Rotadisk [®]	セレベント [®] 50 ディスク [®] Serevent [®] 50 Diskus [®]
一般名	キシナホ酸サルメテロール salmeterol xinafoate		
含有量	1 ブリスター*中 36.3 μg (サルメテロール として25 μg)	1 ブリスター中 72.5 μg (サルメテロール として50 μg)	1 吸入量として 72.5 μg (サルメテ ロールとして50 μ g) 60 回分

*：薬の入っている膨らみ部分のこと（詳細は「この薬の使い方は？」の項参照）

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、「医薬品医療機器情報提供ホームページ」

<http://www.info.pmda.go.jp/> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、長時間作用する気管支拡張剤と呼ばれるグループに属する吸入剤です。
- ・この薬は、吸入してすぐに効果はあらわれませんが、長時間にわたり気管支を拡げることにより、呼吸を楽にします。
- ・次の病気の人に処方されます。

下記疾患の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解

気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎、肺気腫）

【喘息の治療でこのお薬を使う方へ】

- ・この薬は毎日規則正しく使用する薬で、喘息の発作を速やかに鎮める薬ではありません。発作時には、別に処方された発作止め薬を使用するか、ただちに受診してください。
- ・通常、喘息で起こる気道の炎症を抑える薬（吸入ステロイド薬など）と併用されます。
- ・体調がよくなったと自己判断し、この薬を含めた喘息薬の使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに使用することが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

- 次の人は、この薬を使用することはできません。
 - ・過去にセレベントに含まれる成分で過敏な反応を経験したことがある人
- 次の人は、慎重に使う必要があります。使用する前にそのことを医師または薬剤師に教えてください。
 - ・甲状腺機能亢進症の人
 - ・高血圧の人
 - ・心臓に障害のある人
 - ・糖尿病の人
- この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師にご相談ください。

【この薬の使い方は？】

- ・この薬は、吸入薬で、飲み薬ではありません。
- ・セレベントロタディスクを処方された方は、必ずセレベントディスクヘラー（専用の吸入器）を使用して吸入してください。

●使用量及び回数

使用量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

一般的に使用する量および回数は次のとおりです。

- ・成人はサルメテロールとして1回50 μ gを1日2回朝および就寝前に吸入します。
- ・小児はサルメテロールとして1回25 μ gを1日2回朝および就寝前に吸入します。なお、医師の判断において、症状に応じて1回50 μ g1日2回まで増量することができます。
- ・1回に使う薬の数は次の表を参照してください。

<薬の種類別 1回分のブリスター数>

1日2回 (朝および 就寝前に吸入)	セレベント [®] 25 ロタディスク [®]	セレベント [®] 50 ロタディスク [®]	セレベント [®] 50 ディスクス [®]
成人	1回 2ブリスター (膨らみ部分に入っ ている薬を2ヶ使用)	1回 1ブリスター (膨らみ部分に入っ ている薬を1ヶ使用)	1回 1ブリスター (レバーを1回押す)
小児	1回 1ブリスター	医師の判断に応じて	医師の判断に応じて